

【地域活性化総合特区】群馬がん治療技術地域活性化総合特区

[群馬県]

【目標】

世界最先端のがん治療技術である重粒子線治療を中核とし、①「がん医療に係る研究開発」、②「医療分野へのものづくり企業の参入促進」、③「医療人材の育成並びに事業化人材の育成に取り組み、『医療産業拠点』の形成を目指す。

【取組概要】

①「がん医療研究開発拠点」の形成

- ・重粒子線治療と免疫療法の併用による難治がんへの応用

②医療関連企業が集積する「医療産業拠点」の形成

- ・ものづくり企業の医療分野への参入を促進
- ・医療産業の戦略的な企業誘致
- ・診断、治療、術後のケア等の各分野における革新的医薬品・医療機器の開発

③「医療人材及び医療機器事業化人材育成拠点」の形成

- ・高度化する治療技術や医療機器開発を担う人材の育成
- ・県外・国外から医療人材を呼び込み、研究者間や域内企業との交流を促進

【主な実績】

(規制緩和)

規制緩和活用件数: 3件

- ・高精度放射線治療における放射線診療室内での診療用放射線等とエックス線の同時ばくしゃが可能となる要件の緩和 等

(財政支援)

総合特区調整費活用件数: 2件

- ・高精度重粒子線がん治療技術の開発
- ・モーター蛋白と半導体技術を活用したがん由来物質を超高感度で検出するセンサデバイスの開発 (金融支援)

利子補給金活用件数: 13件

がん医療研究開発拠点の形成

- ◆がん医療各分野における医薬品・医療機器等の開発推進



重粒子線医学研究センター

医療産業拠点の形成

- ◆ものづくり企業の医療分野への新規参入を促進



医療現場とのマッチング事業(イメージ)



公設試験場及び産業支援機関による企業支援

医療人材及び育成拠点の形成

- ◆世界に通用するがん医療従事者を育成・輩出



人材育成事業(イメージ)